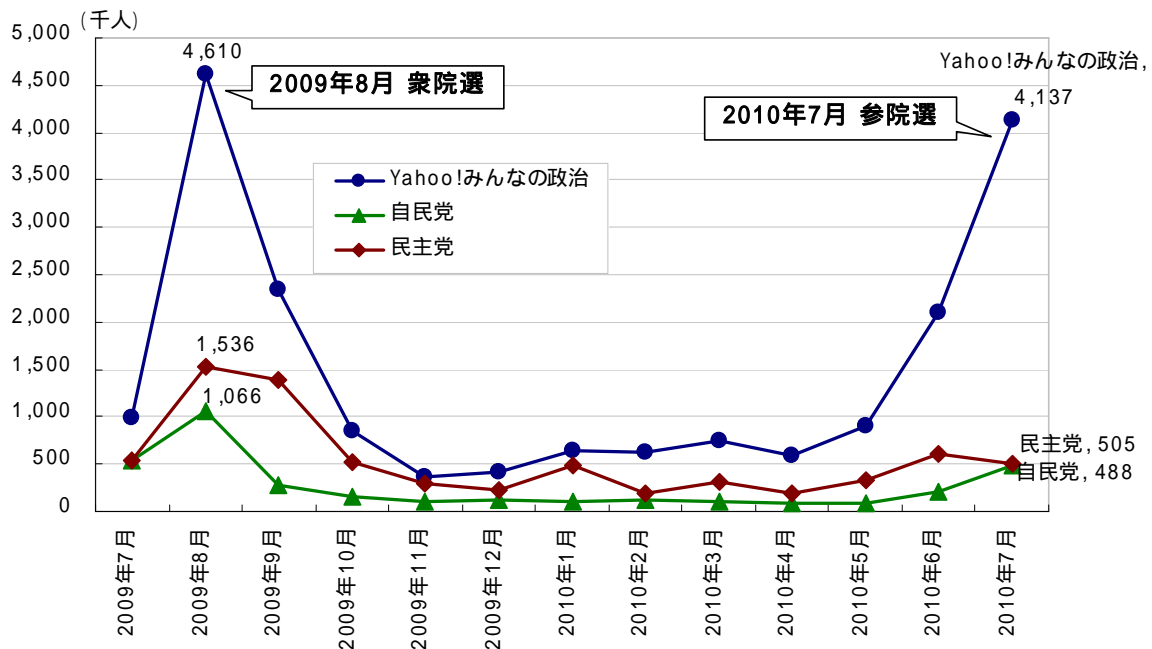


**参議院選挙により「Yahoo!みんなの政治」のサイト訪問者数が増加  
～ニールセン・オンライン、2010年7月の月間インターネット利用動向調査結果を発表～**

ネットレイティングス株式会社(本社:東京都渋谷区、代表取締役社長:千葉尚志)は、ニールセン・オンライン(Nielsen Online) が提供するインターネット利用動向調査「NetView」の2010年7月データをまとめました。

それによると、7月の参議院選挙の影響により「Yahoo!みんなの政治」の訪問者数が大きく増加し、414万人に達していることがわかりました。「Yahoo!みんなの政治」は、衆議院選挙のあった昨年8月にも大きく訪問者数を伸ばしていました。この衆議院選挙の結果、政権交代となりましたが、公式サイトの訪問者数を見ると、与党となった民主党は154万人に、自民党は107万人に達していました。しかし、今回の参議院選挙では政党サイトへの訪問は大きく伸びず、いずれも50万人前後となっていました。(図表1)

**図表1 Yahoo!みんなの政治、民主党、自民党公式サイトの訪問者数推移  
(2009年7月～2010年7月、家庭と職場のPCからのアクセス)**



「Yahoo!みんなの政治」の訪問者数増加は選挙特設コンテンツ(senkyo.yahoo.co.jp)によるもので、この特設コンテンツだけでも昨年の衆議院選挙では377万人、今回の参議院選挙では350万人の訪問者を集めていました。特設コンテンツの人気ページを見ると、衆議院選挙のときは「マニフェストマッチ(政党名が伏せられた状態のマニフェストを比較することで自らの考えに近い政党を見極められるコンテンツ)」が上位にランクインしていました。一方、今回の参議院選挙では、「当選・当確者一覧」や「候補者情報」といったコンテンツが上位となっており、マニフェスト関連のコンテンツはトップ10にランクインしていませんでした。(図表2)

図表2 選挙特設コンテンツ(senkyo.yahoo.co.jp)の人気ページトップ 10  
(2009年8月、2010年7月 家庭と職場のPCからのアクセス)

2009年8月 衆議院選挙時：訪問者数 377万人

順位	URL(senkyo.yahoo.co.jp 以下)	内容	訪問者全体に占める閲覧割合(%)
1	/	トップページ	51.3
2	/kouho	候補者情報 トップ	18.6
3	/manifesto/match	マニフェストマッチ トップ	15.4
4	/manifesto/match/test.html	マニフェストマッチ	14.8
5	/news	ニュース トップ	14.2
6	/kouho/p/tokyo	候補者情報 比例代表 東京ブロック	10.2
7	/manifesto/match/result.html	マニフェストマッチ 結果	9.4
8	/manifesto	マニフェスト トップ	8.9
9	/manifesto/minshu	マニフェスト 民主党	7.4
10	/judge	国民審査	7.4

2010年7月 参議院選挙時：訪問者数 350万人

順位	URL(senkyo.yahoo.co.jp 以下)	内容	訪問者全体に占める閲覧割合(%)
1	/	トップページ	57.7
2	/sokuhou/proportion	当選・当確者一覧(比例区)	28.4
3	/sokuhou	当選・当確者一覧(すべて)	19.5
4	/kouho	候補者情報 トップ	16.4
5	/sokuhou/proportion/index2.html	当選・当確者一覧(比例区)	13.2
6	/kouho/p/minshu	候補者情報 比例区 民主党	12.7
7	/kouho/p/jimin	候補者情報 比例区 自民党	11.8
8	/kouho/d/tokyo	候補者情報 選挙区 東京	11.1
9	/kouho/p/minna	候補者情報 比例区 みんなの党	10.9
10	/kouho/p/tachiagare	候補者情報 比例区 たちあがれ日本	10.8

弊社シニアアナリストの鈴木成典は、「今回の参議院選挙と昨年の衆議院選挙とを比較すると、どちらも「Yahoo!みんなの政治」の訪問者数が大きく増加している一方、政党サイトの訪問者数が大きく増加したのは昨年の衆議院選挙のみでした。政党サイトの訪問者数が増加したのは、マニフェストを掲げたページがよく閲覧されたためです。マニフェストは「Yahoo!みんなの政治」の人気ページでも関連コンテンツが上位になるなど、衆議院選挙では注目が高かったことが伺われます。一方、今回の参議院選挙ではそのような様子が見られず、政権交代という大きな変化が取りざたされていた前回の衆議院選挙に比べて、マニフェストへの関心は低かったようです」と述べています。

【ネットレイティングス株式会社 会社概要】

ネットレイティングスはニールセン・カンパニー傘下の合併会社として1999年5月に設立されました。[インターネット視聴率情報 Nielsen NetRatings NetView](#) の他、[オンライン広告統計 AdRelevance](#) と [AdRelevance EXpenditure](#)、[アクセス解析サービス SiteCensus](#)、[携帯サイトのアクセス解析サービス SiteCensus@Mobile](#)、[モバイル利用動向調査 KeitaiView](#)、[ソーシャルメディアリスニングサービス Nielsen BuzzMetrics](#) などの製品サービスと、それを基にしたカスタマイズデータ作成、各種リサーチと分析を通じ顧客のインターネットビジネスにおける重要な意思決定に貢献しています。その製品とサービスの信頼性と精度はインターネット・サイト運営企業、E コマース企業、広告代理店、広告主より高い評価を得ています。ネットレイティングスのサ



ービス概要及び会社概要は、<http://www.netratings.co.jp/> でご覧になれます。

#### ニールセン・カンパニーについて

ニールセン・カンパニーは世界最大の情報・メディア企業で、マーケティング及びコンシューマー情報、テレビ等のメディア情報、オンライン情報、モバイル情報を提供しています。また、トレードショーの開催や業界紙を出版しており、各分野でリーダー的地位を確立しています。アメリカ・ニューヨークの本社を拠点とし、世界 100 カ国以上でビジネスを展開しています。詳細は、ホームページ([www.nielsen.com](http://www.nielsen.com))をご覧ください。

会社名: ネットレイティングス株式会社 英文社名: NetRatings Japan Inc.

本社所在地: 〒150-0002 東京都渋谷区渋谷 3-25-18 渋谷ガーデンフロント

資本金: 4億 346 万円

設立: 1999 年 5 月

代表者: 代表取締役会長兼 CEO チャールズ・バックウォルター

代表取締役社長兼 COO 千葉 尚志(ちば たかし)

主要株主 : The Nielsen Company (U.S.A)、トランスコスモス株式会社、株式会社電通

# # #

本件に関するお問い合わせ先:

ネットレイティングス PR 事務局 担当 石山、杉田

電話:(03)5408-1547

e-mail: [NetRatings@rd-j.com](mailto:NetRatings@rd-j.com)